

公益社団法人私立大学情報教育協会  
2021年度第1回情報教育研究委員会合同会議議事記録  
情報教育研究委員会、情報リテラシー・情報倫理分科会、分野別情報教育分科会

I. 日 時：令和3年7月12日（金） 17:00～18:30

II. 場 所：Zoom 会議室

III. 参加者：斎藤委員長、大原副委員長、笈委員、玉田主査、高岡委員、佐々木委員、金子委員、高橋委員、中西委員、山口委員、小原委員、松尾委員、児島主査、阿部委員、石川委員、渡辺アドバイザー  
事務局：井端事務局長、野本（記）

IV. 委員の紹介

親委員会、情報リテラシー分科会、分野別分科会の順に委員の紹介を行った。

V. 検討事項

1. 事業計画及び昨年度の振り返り

今年度の事業計画の確認を行った。また、事業報告書により昨年度取組みの振り返りを行った。

2. 今年度の研究内容についての検討

情報教育研究委員会の活動方針メモが提示され、「情報活用教育コンソーシアム」に掲載するコンテンツの整備と、情報活用教育コンソーシアムをベースにしたデータ活用力育成に向けた推進戦略について研究を進めることで検討した。

(1) コンソーシアム掲載コンテンツの整理について

- ・ コンテンツは、9月の教育イノベーション大会での紹介が最終段階ではなく、できたところまでを段階的に掲載し、掲示板で議論できることを目指すことにした。
- ・ コンテンツの整備計画から、高校との接続も期待できるのではないかなどの意見があった。
- ・ コンテンツは3コマ程度の授業で作成の範囲は、例えば、①授業モデル案（シナリオ）、②反転授業用のビデオ教材、③解説ビデオなどをイメージすることが確認された。
- ・ コンテンツの整理は、役割分担を行い、下記件数での作成を目指すことにした。
  - ① 情報Iとの接続、アルゴリズム関連教材の作成（3件）
  - ② 問題発見・解決思考の枠組み理解の教材及び教育方法「作成済みコンテンツの見直し」（1件）
  - ③ モデル化、シミュレーション化の教材及び教育方法「作成済みコンテンツの見直し」（1件）
  - ④ モデル化、シミュレーション化関連教材の作成（2件）
  - ⑤ 実課題との関連でデータサイエンス・AIの活用体験をさせる教材の作成（2件）
  - ⑥ 初年次教育と専門科目を連携した情報活用教育事例の充実「経営学分野」「薬学分野」（各1件）
  - ⑦ 初年次教育と専門科目を連携した情報活用教育事例の充実（作成済み4分野の各1件）
  - ⑧ 情報教育教員以外の専門分野教員を対象にしたアンケート（1件）
  - ⑨ 情報活用教育コンソーシアムをベースにしたデータ活用力育成推進戦略の整理（事務局）

(2) データ活用力育成に向けた推進戦略について

- ・ 下記3項目について、推進案が確認され、次回以降に継続検討することにした。
  - ① データ活用力を育成するための意見交流の促進
  - ② コンソーシアムによる定期的に各大学との情報交流
  - ③ コンソーシアムの運営体制強化

VI. 今後のスケジュール

今回の合同会議は、7月28日（水）に開催し、役割分担したコンテンツの作成想定やできたところまでの作成・修正した資料の確認を行うことにした。また、委員の作成スケジュールにより、次回に間に合わない場合は、第3回の合同会議での提出も選択肢とした。